

報道関係者 各位

平成28年7月28日

【照会先】

労働基準局安全衛生部

化学物質対策課 化学物質評価室

室長 穴井 達也(内線 5508)

室長補佐 平川 秀樹(内線 5511)

化学物質情報管理官 米倉 隆弘(内線 5511)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3502)6756

化学物質のリスク評価検討会報告書（オルトートルイジンに対する今後の対応） を公表します

～オルトートルイジンによる健康障害の防止措置を直ちに検討～

厚生労働省の「化学物質のリスク評価検討会」（座長：名古屋 俊士 早稲田大学名誉教授）では、毎年、化学物質による労働者の健康障害のリスク評価を行っています。このほど、「ヒトに対して発がん性がある」とされている「オルトートルイジン」に対する今後の対応について報告書をまとめましたので、公表します。

今回の結果を受け、「オルトートルイジン」について、直ちに健康障害防止措置の検討に着手します。なお、こうした検討に先立ち、「オルトートルイジン」の製造・取扱作業を行う事業場に対しては、設備、作業方法の改善、業務の状況に応じた換気、有効な化学防護服の着用などの適切なばく露防止措置、関係労働者の健康管理措置を講じるよう既に指導しています。

【検討結果概要】

■ 「オルトートルイジン」

オルトートルイジンの有害性情報、製造・取扱状況、福井県の化学工場における膀胱がん発症に関する調査などを踏まえ、職業がんの予防の観点から、オルトートルイジンの製造・取扱作業について制度的対応を念頭に置いて、「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」などにおいて具体的措置を検討することが必要である。

*別添の報告書「オルトートルイジンに対する今後の対応」（全文）は、以下の厚生労働省ウェブサイトに掲載しています。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000131513.html>

<参考>

●化学物質による労働者の健康障害のリスク評価について

事業場で使用されている化学物質の中には、その取扱いによっては労働者に、がんなどの健康障害を生じさせるおそれのあるものがあります。厚生労働省では、こうした物質について、「化学物質のリスク評価検討会」を毎年開催し、事業場間などに共通するリスクの有無を検討・提言していただき、必要な対応を行っています。

【参考1】 オルトートルイジンに関する情報

【参考2】 検討会参集者名簿及び開催経緯

【別添】 オルトートルイジンに対する今後の対応

(参考1) オルトートルイジンに関する情報

物質名 (CAS No.)	有害性情報 (発がん性評価、その他の有害性、 許容濃度等)	用途の例
オルトートルイジン (95-53-4)	<p><発がん性評価等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IARC : 1 (ヒトに対して発がん性がある) ・ 生殖毒性 : 判断できない ・ 神経毒性 : なし ・ 眼刺激性 : あり <p><許容濃度等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本産業衛生学会 : 1 ppm (4.4 mg/m³)、経皮吸収 (1991年) ・ ACGIH TLV-TWA : 2 ppm (8.8mg/m³)、Skin(1982年) 	アゾ系及び硫化系染料、有機合成、溶剤、サッカリン

IARC (国際がん研究機関) の発がん性分類

- 1 : ヒトに対して発がん性がある
- 2A : ヒトに対しておそらく発がん性がある
- 2B : ヒトに対する発がんの可能性はある
- 3 : ヒトに対する発がん性について分類できない
- 4 : おそらく発がん性なし

ACGIH : 米国産業衛生専門家会議

TLV-TWA : 1日8時間、1週40時間の正規の労働時間中の時間加重平均濃度 (連日繰り返しばく露されても大多数の労働者が健康に悪影響を受けないと考えられる濃度)

(参考2) 検討会参集者名簿及び開催経緯

1 化学物質のリスク評価検討会参集者名簿

うちやま 内山	いわお 巖雄	京都大学名誉教授
えま 江馬	まこと 眞	国立研究開発法人産業技術総合研究所安全科学研究部門客員研究員
えんどう 圓藤	ようこ 陽子	圓藤労働衛生コンサルタント事務所代表
おおまえ 大前	かずゆき 和幸	慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室教授
おじま 小嶋	じゅん 純	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所作業環境 研究グループ上席研究員
しみず 清水	ひですけ 英佑	中央労働災害防止協会労働衛生調査分析センター所長
たかた 高田	あやこ 礼子	聖マリアンナ医科大学医学部予防医学教室教授
たかや 鷹屋	みつとし 光俊	独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所研究推 進・国際センター首席研究員
つだ 津田	ひろゆき 洋幸	名古屋市立大学特任教授
◎ なごや 名古屋	としお 俊士	早稲田大学名誉教授
にしかわ 西川	あきよし 秋佳	国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター長
はら 原	くにお 邦夫	帝京大学大学院公衆衛生研究科教授
みやがわ 宮川	むねゆき 宗之	帝京大学医療技術学部教授

(50音順、敬称略、◎は座長)

2 リスク評価関係検討会の開催経緯（今回の対象物質に関する検討会）

化学物質のリスク評価検討会

平成28年度第2回化学物質のリスク評価検討会 平成28年7月7日（木）